

### ♪ 師走また工業調査の時となり♪

住宅統計調査や漁業センサスをはじめ、例年実施される各種の統計調査も無事に終つて、年の瀬も本当に押しつまつた12月末日現在で工業統計調査が行なわれる。毎年このころこの統計調査の準備が始まると、いよいよ今年も終りだなあという実感が迫ってくる。高度成長を続ける現代の製造業界の基本的な事がらを調査していろいろな政策のため資料を提供しようとするこの調査の意識はきわめて重要なものである。

### ♪ ソロバンがピタリ最後の桁を読み♪

電算機が発達し、普及していろいろと面倒な数字の分析、解析などを算出してくれるけれど、現実には統計の仕事の面ではまだまだソロバンによる計算事務が多い。手馴れた指でパチパチと積み上げる数字の集積が、各種の政策の基礎資料として活用されている。12月いよいよ本年もあと僅か、ソロバンのリズムも急ピッチになつてめでたく御用終を迎えるわけである。

### ♪ あつさりと3億円をだましとり、

犯罪も多くなる年の瀬に、簡単に3億円を奪い去つた事件ほど珍妙な、まことに巧みなものはあるまい。一般に旨くやりやがつたなあといった感じを与えたようだ。相像にも及ばない大金が白昼堂々と、しかも全然凶悪な手段も使わずにきれいに消え去つてしまつたのだから、昔の鼠小僧ではないが本当にあざやかな手口である。しかし犯罪は犯罪、すぐ物直似をしたがる国民性だからくれぐれも御用心のほど。

### ♪ イザナギの景気と人はいうけれど♪

景気上昇、だからイザナギ景気だそうである。来年は何んと呼ぶのだろうか。イザナギ景気とでもいうのであろうか。とにかく有史以来の好景気だそうであるから誠におめでたい限りであろうが、さて一般にはそんな景気はどこにあるのだろうかと思いたくなる。自分だけかも知れないが、益々上昇を続ける物価、加えて消費水準の向上で生活は楽になつていないようだ。そんな景気はどこにいつてしまうだろうか。遠い他人事のようにもある。

### ♪ ボーナス軽く税金の重く♪

出るまでが楽しみなのはボーナス。出てしまえば消費景気の中にあつさりと消え去つてしまう。減税、減税と

毎年いわれているようだが、その時だけはサラリーマンをちよつぱりと喜ばせ、源泉で無情にゴツソリと持つていかれてしまう。差引され所得税の額がズシリと師走の寒風に一属応えわびしさをかきたてるようだ。

### ♪ 12月走る凶器が乱舞する♪

シングルベルのメロデーが消費景気をおおつて師走となる。昔から師匠さまも年の瀬のやりくりに駆け廻つたほどのあわただしさと落語にいう。まして高度成長下のあわただしさの中で激増する自動車の群が一段と忙しさに拍車をかける。走る凶器と異名をとり交通戦争と騒がれるこの頃、12月ともなればいよいよ最後の追い込み。凡ゆる職業の動きが活発となる。交通安全県を宣言したにも係わらず、事故増加の恐しい時代、歩行者も運転車も交通ルールを守つて明るい正月を迎えたいものだ。

### ♪ 家計簿がどうやら合つた除夜の鐘♪

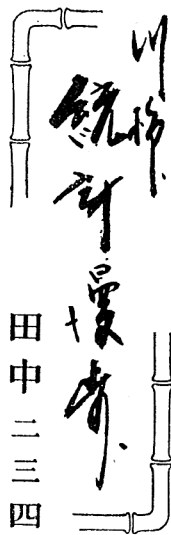
人の思わくやくらしにはかかわりもなく地球が自転して、また12月を迎える。1年365日というけれど過ぎ去つしまえば短かく、その間に人生にはいろいろの事件があり喜怒哀楽をそれぞれの胸に宿して年の暮が迫る。最近のくらしの中で私達の家計をおびやかす、はてしなく続く物価高のこの年もどうやら無事に過し、除夜の鐘を聞きながら希望に輝やく新しい年を迎えようとしている。

### ♪ がん首のすげ換え明日に期待する♪

新しい大臣が誕生し、本当に嬉しそうな顔が報道される。平和だといわれる日本にとつて解決してもらはねばならないことが余りにも多いだけに新大臣に寄せる期待は非常に大きいものがある。あの時の嬉しそうな顔で語る抱負、**「初心忘るべからず」**新しい視野で山積する難問題を処理してもらいたい。どうせ変わつても大したことはできまいといった感情を持たれるようでは困る。**「しつかり頼みまつせと」**お願いしたい。

### ♪ ダルマに眼入れて今年も無事に済み♪

開運のダルマ、溺れる者はわらでもつかむとか。何かとすがりたくなるようなこの頃、棚のダルマさんに他力本願の願いをかけて、まあ無事に一家健やかにこの年を過させてくれたお礼の眼を入れて、いよいよこの年もチヨンとなる。



(40)